平成30年5月期

横浜市感染症発生動向調査委員会報告

平成 30 年 5 月 24 日 横浜市衛生研究所感染症•疫学情報課 TEL045(370)9237 横浜市健康福祉局健康安全課 TEL045(671)2463

≪今月のトピックス≫

- 性的接触による A 型肝炎の報告が多い状態が続いています。
- 咽頭結膜熱の報告が増加傾向にあります。
- 伝染性紅斑、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告が多い状態が続いています。

全数把握の対象

【5月期に報告された全数把握疾患】

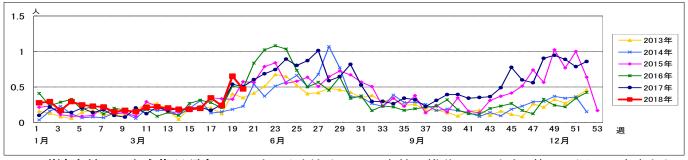
腸管出血性大腸菌感染症	8 件	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2 件
E型肝炎	1 件	後天性免疫不全症候群(HIV 感染症含む)	4件
A 型肝炎	7件	ジアルジア症	1 件
レジオネラ症	2 件	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2 件
アメーバ赤痢	2件	侵襲性肺炎球菌感染症	10 件
ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	2 件	水痘(入院例に限る)	6 件
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	4 件	梅毒	13 件
急性弛緩性麻痺	1件	百日咳	4 件
急性脳炎	1件		

- **1 腸管出血性大腸菌感染症:**O157 の報告が 5 件、O111 の報告が 2 件、O26 の報告が 1 件ありました。O157 の 2 件、O111 の 2 件は同一集団での報告です。
- 2 E型肝炎:国内での報告が1件あり、感染経路不明でした。
- **3 A型肝炎:**同性間の性的接触が5件(いずれも国内)、同性間および異性間の性的接触が1件(台湾)、感染 経路等不明が1件でした。
- 4 レジオネラ症:肺炎型の報告が2件あり、感染経路等不明です。
- 5 アメーバ赤痢: 異性間の性的接触が2件(腸管アメーバ症1件、腸管外アメーバ症1件)でした。
- **6 ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く):**性的接触によるB型肝炎の報告が2件(同性間が1件、異性間が1件)ありました。
- 7 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症:4件の報告があり、感染経路等不明でした。
- 8 急性弛緩性麻痺:10 歳代のポリオ含有ワクチン接種歴 2 回の報告が 1 件ありました。感染経路等不明です。
- 9 **急性脳炎:**幼児の報告が1件あり、病原体は不明です。
- 10 **劇症型溶血性レンサ球菌感染症**: A 群と G 群の報告が 1 件ずつあり、感染経路等不明でした。
- 11 後天性免疫不全症候群(HIV 感染症を含む): AIDS の報告が1件、無症状病原体保有者の報告が2件、その他の報告が1件あり、いずれも男性で、性的接触(異性間3件、同性間1件)による感染でした。
- 12 ジアルジア症:国内での同性間の性的接触による報告が1件ありました。
- 13 侵襲性インフルエンザ菌感染症:30 歳代および80 歳代の報告が1件ずつありました。
- **14 侵襲性肺炎球菌感染症:**10 歳未満で4件(いずれもワクチン接種歴4回)、60 歳以上で6件(ワクチン接種 歴あり1件、なし1件、不明4件)の報告がありました。
- **15 水痘(入院例に限る)**: 検査診断例が 3 件(20 歳代、60 歳代、70 歳代 1 件ずつ)、臨床診断例が 3 件(30 歳代 1 件、40 歳代 2 件)です。
- 16 梅毒:13 件の報告(無症状病原体保有者 3 件、早期顕症梅毒 I 期 7 件、早期顕症梅毒 II 期 3 件)がありました。10 件は国内での感染、1 件はドイツでの感染で、2 件は感染地域不明です。男性 9 件、女性 4 件でした。感染経路は、異性間の性的接触が 9 件、同性間の性的接触が 2 件、詳細不詳の性的接触が 2 件です。
- **17 百日咳**: 新生児が1件、幼児、30 歳代の報告が1件ずつ(いずれもワクチン接種歴4回)、60 歳代の報告が1件(ワクチン接種歴不明)ありました。

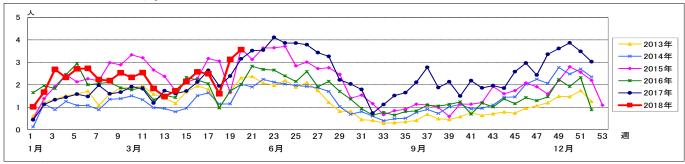
定点把握の対象

1 咽頭結膜熱:第 19 週に定点あたり 0.65 に増加しました。今後、夏季に向けてさらに増加するものと思われます。第 20 週では定点あたり 0.47 となっています。

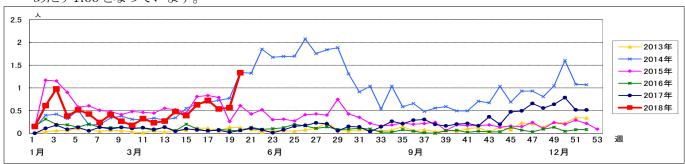
平成 30 年 週一月日対照表					
第17週	4月23日	\sim	29 日		
第 18 週	30 日	\sim	5月6日		
第 19 週	5月7日	\sim	13 日		
第 20 週	14 日	\sim	20 日		



2 A **群溶血性レンサ球菌咽頭炎:**2017 年から例年と比べて高値で推移しています。第 20 週では定点あたり 3.56 となっています。



3 伝染性紅斑: 2017 年第 45 週頃より増加傾向となり、例年と比べて高値で推移しています。第 20 週では定点 あたり 1.33 となっています。



4 性感染症:4月

性器クラミジア感染症	男性:17 件	女性:19 件	性器ヘルヘ・スウイルス感染症	男性: 6件	女性:14件
尖圭コンジローマ	男性: 6件	女性: 2件	淋菌感染症	男性: 5件	女性: 4件

5 基幹定点週報:

	第 17 週	第 18 週	第 19 週	第 20 週
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.00	0.00	0.00	0.50
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	1.25	0.00	0.00	0.50

6 基幹定点月報:4月

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	3 件	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0 件
薬剤耐性緑膿菌感染症	0 件		

この報告とデータの詳細については、下記に掲載されていますので、ご参照ください。 横浜市衛生研究所ホームページ URL:http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/